

都市計画マスタープラン及び栗東駅周辺まちづくり基本方針について

1.第四次栗東市都市計画マスタープラン(令和 2 年 8 月策定・目標年次:令和 12 年)

令和 2 年 8 月の策定から約 5 年が経過し、計画期間の中間期にあたり、前期の取り組みの評価・検証を行うと共に、上位計画である第六次栗東市総合計画等の改定が行われたため、中間評価の結果や関連計画等との整合を図りながら、現行計画の一部改定を前提に中間見直しを行う。

2.栗東駅周辺まちづくり基本方針(平成 26 年 10 月策定)

平成 26 年 10 月の策定から約 10 年が経過していることから、今後の方向性を再度検討し、“栗東駅ならではの”まちづくりを推進するため、第四次栗東市都市計画マスタープランの中間見直しと第六次栗東市総合計画等の改定との整合を図りながら、現行方針を前提に見直しを行う。

3.改定スケジュールについて

今回

時 期	内 容
令和7年10月3日	第57回 都市計画審議会
令和7年10月～11月	アンケート調査、ヒアリング調査
令和7年10月～令和9年1月	庁内会議(随時開催)
令和7年11月～令和9年3月	都市計画審議会(必要に応じて)
令和8年12月～令和9年1月	パブリックコメント
令和9年3月	成案化、公表

4.意向調査について

	アンケート調査	ヒアリング調査
目的	これまでの取組に対する評価や要望を把握し、今後の政策立案の基礎資料とするため	栗東駅周辺の現状や課題の把握し、今後のまちづくりの意向を把握するため
期間	令和7年 10 月中旬～下旬(予定)	令和7年 10 月～11月頃を想定
対象	・満 15 歳以上の市民 2,000 人(無作為抽出) ・駅及び駅周辺施設の利用者 1,000 人程度	栗東駅周辺の関係団体、企業、店舗等
内容	前期の都市づくりへの評価、今後の展望、分野ごとの重要な取組、栗東駅及び駅周辺の利用実態・ニーズの把握 など	現状の課題、今後のエリアに期待すること まちづくりへの参画意欲 など